

# 第12回全国施設職員研修

「様々な困難さを抱えた子どもたちを地域で支えるために」  
～重症心身障害児・医療的ケア児の支援を中心に～

発達支援の場に現れる子どもたちは、発達の問題の他にも様々な困難さを抱えやすく、支援にあたってはその背景をも考慮することが必要となる。前年の全国職員研修会開催翌日の2021年6月18日には医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律が公布され、また現在は、児童福祉法や障害者総合支援法の改正の議論が進行しているところであり、このところ、子育て施策・保健施策・福祉施策も大きな転換期に入っていると言える。私たちには、地域において、子どもたちそれぞれの心身の状況等に応じた適切な支援をしていくことが求められているのである。そこで、今回の研修会では、重症心身障害児や医療的ケア児の支援を中心として学び、子どもたちの発達を地域で支えるための工夫や手立てを考える機会としたい。

- ◇主催：一般社団法人 全国児童発達支援協議会
- ◇日時：2022(令和4)年7月6日(水)10時～16時
- ◇会場：web上 ZOOMウェビナー研修
- ◇定員：200名
- ◇対象者：障害児通所支援事業所(児童発達支援センター、児童発達支援事業、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、居宅訪問型児童発達支援の各事業所)の職員、障害児相談支援等の児童の発達支援に関わる職員
- ◇参加費：1端末につき、全国児童発達支援協議会 加盟施設 5,000円 非加盟施設 8,000円

◇申込み方法：申込専用サイトからお申込みください。

<https://bit.ly/3MPJcYO>

◇申込み締切：6月27日(月)



10:00	10:15	11:45	13:00	14:30	16:00	
入室開始	開会式	講演1 黒澤 淳二 氏	休憩	実践報告1 富田 まゆみ 氏 実践報告2 熊谷 友紀子 氏	講演2 荒井 洋 氏	閉会宣言

【講演1】 黒澤 淳二 氏 (作業療法士 ハートフリーやすらぎ)  
「重度障害者になって感じて、大反省！ やっぱりだった...誰のための医療？リハ？支援？」  
座長 岸 良至 副会長(一般社団法人わ・Wa・わ)

【実践報告】 座長:北山 真次 理事  
実践報告1 多機能型事業所つむぎ 看護師 富田 まゆみ 氏 (姫路市)  
「居宅訪問型児童発達支援による地域支援」

実践報告2 児童発達支援センターはばたき園 園長 熊谷友紀子 氏 (東大阪市)  
「児童発達支援センター(福祉型・医療型)の地域支援」

【講演2】 荒井 洋 氏 (小児科医師 ポバース記念病院院長)  
「(仮)地域で生きる力を育む～医ケア児の生活支援～」  
座長:北山 真次 理事